NPO 医薬品適正使用推進機構　第 15 期（2019 年度）の事業実施計画

1．医薬品適正使用推進のための教育

a)小学校,中学校,高校での「薬と安全に安心して付き合う」ための教育と実験、出前授業

1) 児童、生徒、一般市民向け おくすり教室 千葉大学・名城大学・富山大学や 一宮市薬剤師会との共催 更に愛知県内、名古屋市、京都府 で実施予定・計画中　時期は未定		榊原、坂野、関、中村、新田、武藤、山村会員 齋藤、佐藤、笹、鍋島、野田、間宮、毛利理事、外
7／9（火）　富山大学 人間発達科学部附属小学校	5年生　70 名	新田会員、鍋島理事
7/14（日）　一宮市薬剤師会と共催		野田、鍋島、間宮理事 武藤会員

b)医師、薬剤師、医療従事者への教育

1）認知症の治療とケアに関する講演会		榊原会員、鍋島理事
2）医師・薬剤師のための医薬品開発・教育		岩田、鍋島理事
3)薬物乱用の疼痛緩和療法についての教育		鈴木理事
4) インターネット研修の実施	(公益財団法人杉浦記念財団)	榊原、武藤会員 株式会社スギ薬局 鍋島理事

c)大学生・大学院生への教育

1) 大学間連携共同教育推進事業 「実践社会薬学の確立と発展に資する薬剤師養成プログラム」 出前授業のための薬学生教育	千葉市	佐藤、野田、鍋島、山田清文理事
2) 精神疾患について 3) 精神疾患治療薬について 4) ストレスと精神疾患について	名古屋市、富山市、京都市、豊明市　など	亀井、平松、新田会員、笹、齋藤、鍋島、野田、間宮、毛利、山田、

5) 研究の進め方		吉尾理事
d) 一般市民向け		
1) 高齢者へのくすり教室	名古屋市・清洲市などで予定	岩田、齋藤、鍋島、間宮、毛利理事、
2) 社会福祉協議会、病院の地域医療連携室との共同企画	中部地区	齋藤、鍋島、山田清文、山田成樹理事
3)精神科薬剤、薬物乱用防止教育、うつ病等の精神神経疾患セミナーの実施	東京、川崎など関東地区	鍋島、野田、間宮、毛利、吉尾理事
e) 地域医療を担う医療従事者への教育		網岡、大井、榊原、関、中尾、山村会員、岩田、齋藤、鍋島、山田清文、山田成樹理事
2.医薬品適正使用についての情報提供		
a) 「やくほう紙」による新薬情報の提供(継続中) 出版社 ライフメディコム		山田清文、鍋島理事
b)関連著書、メディア記事などによる発信		岩田、笹、鍋島、野田、間宮、毛利、山田清文、吉尾理事
3.医薬品適正使用についての発表		
a) 日本医療薬学会,日本薬理学会、日本精神医学会日本精神薬学会などでの発表		榊原、亀井、新田、平松会員、
b) 論文化など:学会発表の内容を論文化		岩田、笹、齋藤、鍋島、野田、間宮、毛利、吉尾理事
c) 医薬品適正使用につての総説投稿		
4. 医薬品適正使用のためのコンサルタント事業		毛利、斉藤、鍋島、野田、山田(清、成)理事
a) 医薬品適正使用についての情報内容について		

b) 医薬品適正使用についての教育企画について

5. 関連研究学会の後援、共催

地域連携薬剤管理指導研究会	名古屋(第 11, 12 回)	網岡、亀井、榊原、関、中尾 山村会員 鍋島、野田、山田成樹、山田清文理事
脳の医学・生物学研究会	名古屋(第 67、68 回)	平松会員、 斎藤、鍋島、野田、間宮、 山田清文理事
第 3 回日本精神薬学会大会	神戸	亀井会員、野田、吉尾、 鍋島理事

6. 医薬品適正使用についての調査

a) 市民のくすりの使い方について

1)抗精神薬、アルツハイマー病治療薬の適正使用について　榊原、渡海、亀井会員

2)ジェネリック医薬品の使用状況　間宮、鍋島理事

3)ジェネリック医薬品の患者評価

b)医薬品情報提供資料についての市民の理解度について　渡海会員、鍋島理事

c)医薬品情報提供資料についての薬剤師の理解度について　鍋島理事